



調査研究成果データベース詳細情報

E2000011254

登録(調査)年月	2000年01月現在
シリーズ名	調査研究報告書 No. 24
報告書等題名	分配構造の変化と分配システムの総合的研究 上巻
分類	労働経済
実施組織名	日本労働研究機構
研究参加者	島田 晴雄、駒村 康平、田幡 恵子、神代 和欣、本間 正明、野口 悠紀雄、橘木 俊詔、山崎 康彦、清家 篤、西村 周三、吉野 直行、井出 多加子、山田 武、樋口 美雄、大沢 真知子
研究期間開始	1991年04月
研究期間終了	1992年03月
報告書等	
❖ 発表年月	1992年03月発表
❖ 判型／ページ数	B5判／289
❖ 発表・発表予定の別	発表
❖ 販売・非売の別	販売
要旨	<p>1986年以降の経済拡大の中で、地価・株価の高騰などにより、いわゆる持てる者と持たざる者の格差が一気に拡大した。1980年代の10年間に国民一人当たりの実質GNPは50%近く増加した。平均すると各所帯は4,000万を越える資産を持っているという。だが、勤労者の生活において豊かさの実感はない。その原因を考えると、全体の豊かさを分配するルールが果して公正かという問題を解明する必要がある。現行ルールの歴史と効果を多くの視点から分析するため、平成2年度から2年間、島田晴雄慶応義塾大学教授を主査として総合的研究を実施した。本書は、その前半の成果を取りまとめたものである。分配構造や分配システムには多くの側面があるが、本研究では次の9つの側面における制度や政策が分配構造をどのように規定し、環境条件の変化の下で分配構造をどのように変容させてきたかを考察し、分析した。1)所得分配構造と所得分配の理論、2)資産構造と資産分配—不動産、金融資産、その他、3)賃金、価格の構造と決定システム、4)土地、住宅問題と政策、5)税制—所得、資産、消費、その他、6)社会保障と医療、7)人的資源、生涯所得、教育、高齢化問題、8)企業の投資、生産行動、9)金融システムと分配的含意。従来のフロー中心の経済政策からストック中心の経済政策へと政策哲学の変換を迫られているとの視点から、「ストックの豊かさを実感できるシステムとはどのようなものか」を問う。</p>
目次	<p>第1章 総論—経済発展過程における分配構造の変化と分配システム</p> <ol style="list-style-type: none">はじめに最近の所得・資産分配状況の変化分配システムの吟味むすび <p>第2章 日本の賃金交渉、その挑戦と課題</p> <p>[1]報告論文「日本の団体交渉～その変遷と教訓～」</p> <ol style="list-style-type: none">はじめに日本の団体交渉システムの基本的特徴団体交渉の領域企業別団体交渉の機能賃金交渉雇用の安定と雇用調整労働時間労働争議の調整機能結論 <p>[2]報告 日本の団体交渉～その変遷と教訓～</p> <p>[3]討論</p> <p>第3章 日本型税制改革—その特徴と今後の課題</p> <p>[1]報告論文「日本型税制改革：その特徴と今後の課題」</p>

- 1 マッカーサーの伝言
- 2 ソフトVSハードヘッド
- 3 サッチャー型税制改革への傾斜
- 4 日本的ハードヘッド型税制改革
- 5 理念型から現状妥協型へ
- 6 機会均等制の喪失
- 7 格差の時代へ
- 8 ハードヘッドとソフトハートの調和
- 9 新平等主義のすすめ

[2]報告 日本型税制改革:その特徴と今後の課題

[3]討論

[4]研究ノート

第4章 住宅保有に関する遺産の重要性—高度経済成長の実態と今後の課題

[1]報告論文「家計のストック形成における世代間移転の役割」

- 1 はじめに
- 2 対象者のプロフィール
- 3 ストックの保有状況
- 4 相続の影響
- 5 結論

[2]報告 住宅保有に関する遺産の重要性 高度成長期の実態と今後の課題

[3]討論

第5章 所得階層別の資産蓄積過程

[1]報告論文「所得階層別の資産蓄積過程の分析」

- 1 はじめに
- 2 データ
- 3 過去の主な研究
- 4 資産蓄積プロセス
- 5 資産モデルに基づく所得階層別の世代間移転の推計
- 6 討論

[2]報告 所得階層別の資産蓄積過程

[3]討論

第6章 年金法改正案は最善の選択肢か

[1]報告論文「社会保障システムを主体とした介護保険」

- 1 社会保険のフロンティアとしての介護保険
- 2 年金制度等による介護保険
- 3 老人保険制度による介護保険
- 4 介護基礎手当・介護休業手当の創設
- 5 介護保障における民間保険の係わり

[2]報告 年金法改正案は最善の選択肢か

[3]討論

第7章 日本の社会保障と高齢者の就業行動

[1]報告論文「日本の社会保障と高齢労働者供給」

- 1 問題意識
- 2 日本における社会保障システム
- 3 実証分析のフレームワーク
- 4 データと変数の定義
- 5 実証分析
- 6 収入制限とその効果
- 7 政策提言

[2]報告 日本の社会保障と高齢者の就業行動

[3]討論

第8章 戦後医療制度の評価と問題点

[1]報告論文「社会福祉政策の現状と将来展望」

- 1 社会福祉の発想
- 2 ゴールドプラン
- 3 戦後の社会福祉の展開

3 今後の社会福祉の展望

[2]報告 戦後医療制度の評価と問題点

[3]討論

[4]研究ノート

第9章 ノンバンクへの融資、金利自由化と日本の金融システム

[1]報告論文「金利自由化と公的金融」

- 1 公的金融
- 2 預貯金金利の自由化と公的金融による低金利融資
- 3 郵便貯金と民間銀行預金
- 4 郵便局と民間銀行の店舗配置
- 5 政府系金融機関と民間金融機関の融資特性の比較
- 6 預金金利自由化と公的金融による地方への資金配分のあり方
- 7 都銀の中小企業向けと中小公庫の融資の比較
- 8 公的金融システムのバンクを防ぐ方法
- 9 今後、公的金融の融資を必要とする分野
- 10 公的金融の会計の二分化
- 11 ミクロの積み上げとマクロの政策判断

[2]報告 ノンバンクへの融資と地価高騰

[3]討論

[4]研究ノート

問い合わせ先	独立行政法人 労働政策研究・研修機構
労働図書館所蔵・非所蔵の別	所蔵
情報入手方法	アンケート以外
全文情報	分配構造の変化と分配システムの総合的研究 上巻 

[このページのトップへ](#)